

平成 19（2007）年

新潟県中越沖地震における  
災害救助に係る活動記録

平成 20 年 5 月

## はじめに

平成 19 年 7 月 16 日に発生した新潟県中越沖地震は、3 年前に新潟県中越地震に見舞われた新潟県に、再び多くの被害をもたらしました。亡くなったりけがをした方は約 2,400 名、住家の被害は一部破損を含め約 42,600 棟にのぼり、避難のピークには 12,724 名の人々が不自由な避難生活を余儀なくされました。

厚生労働省においては、発災後直ちに災害対策本部を設置し、被災地に対して D M A T（災害派遣医療チーム）を派遣するとともに、災害救助法の適用、避難所等の被災者に対するところのケア・生活面・健康面の対応、高齢者・障害者等の要援護者への緊急的対応や応急給水・水道施設の復旧などのため、被災市町村や新潟県に対し、職員の派遣・要請、助言及び指導等を行ってきました。また、日本赤十字社、全国社会福祉協議会や消費生活協同組合等の関係団体もいち早く立ち上がり、医療の提供やボランティアの派遣、支援物資の提供などに大きな力を発揮しました。

今回は、平成 16 年の新潟県中越地震の教訓を活かすとともに、地元市町村や新潟県、多くの関係者の努力によって、夏場でありながら、避難所における食中毒や感染症の発生は皆無に等しく、エコノミークラス症候群などの関連死もほとんどみられませんでした。

しかしながら、対応して行く中で、反省すべき課題等も見えたことや、今後いつ起こっても不思議ではない大地震などの災害に備える必要があることから、新潟県、被害が甚大であった柏崎市・刈羽村や関係団体へのインタビュー、被災者に対する調査等を通じ、発災後の対応状況、有効事例や課題等を整理、分析し、本報告書を作成した次第である。

厚生労働省社会・援護局総務課  
災害救助・救援対策室

# 目 次

はじめに

## 第1章 地震の概要及び被害発生状況

1.1	地震の概要	1
1.1.1	地震の状況	1
1.2	人的・住家被害の状況	2
1.2.1	被害の概要	2
1.2.2	人的被害の状況	4
1.2.3	その他の災害	4
1.3	ライフラインの被害及び復旧状況	5
1.3.1	電力の被害と復旧状況	5
1.3.2	都市ガスの被害と復旧状況	5
1.3.3	上水道の被害と復旧状況	5
1.3.4	通信関係の被害と復旧状況	5
1.3.5	放送関係の被害と復旧状況	6
1.4	道路の被害及び復旧状況	6
1.5	交通機関	6
1.6	その他の被害	7

## 第2章 関係機関の対応状況

2.1	政府の主な対応	8
2.1.1	災害応急体制の整備	8
2.1.2	厚生労働省の対応	10
2.2	地方公共団体の災害対応状況	12
2.2.1	新潟県の災害対策本部設置及び対応状況	12
2.2.2	市町村災害対策本部設置状況	15
2.3	日本赤十字社の対応	16

## 第3章 災害時医療

3.1	災害時医療実施体制	18
3.1.1	実施状況	18
3.1.2	国及び新潟県の対応	19
3.1.3	DMA T（災害医療チーム）の活動	19
3.1.4	災害医療本部の開設及び災害医療活動	20
3.2	被災地病院における災害時緊急医療	23
3.2.1	病院の被害及び対応状況	23
3.2.2	主な病院の対応状況	23
3.3	日本赤十字社の広域医療支援体制	26
3.4	救急搬送状況	28
3.4.1	域内搬送状況	28

3.4.2	広域搬送の状況	29
3.4.3	透析患者の搬送	31
3.5	有効事例及び課題	31
3.5.1	新潟県中越沖地震時と新潟県中越地震時における対応の比較	31
3.5.2	DMA T及び医療救護班の派遣	32
3.5.3	医療と消防・自衛隊等との連携	33
3.5.4	医療救護本部の設置・運営について	34
<b>第4章</b>	<b>食糧・飲料水及び物資等の提供</b>	
4.1	新潟県及び市町村による食糧及び物資の提供	36
4.1.1	新潟県における物資の提供等	36
4.1.2	柏崎市における対応	39
4.2	国による食糧及び物資の提供	41
4.3	日本赤十字社による物資の提供	42
4.4	企業による対応	43
4.4.1	生協における対応	43
4.4.2	企業による無償物資の提供	44
4.5	物資調達・輸送に関する課題	44
4.6	水道施設の被害及び復旧、応急給水の状況	46
4.6.1	水道施設の被害及び復旧状況	46
4.6.2	応急対応の状況	46
4.6.3	被害の大きかった柏崎市、刈羽村の水道事業の応急対応について	47
4.6.4	自衛隊による応急給水の状況	49
4.6.5	対応上の問題点及び課題	50
<b>第5章</b>	<b>被災後のすまいと生活再建</b>	
5.1	避難所について	52
5.1.1	避難指示・勧告の状況	52
5.1.2	避難所の開設及び避難者数の推移	52
5.1.3	柏崎市及び刈羽村の避難所対応	54
5.1.4	避難所対策の課題	56
5.2	応急仮設住宅の建設及び入居状況	57
5.2.1	応急仮設住宅の戸数の決定及び建設状況	57
5.2.2	応急仮設住宅の建設及び入居状況	59
5.2.3	課題	59
5.3	被災者の生活再建対策	60
5.3.1	被災者生活再建支援関連の支援策	60
5.3.2	被災者生活再建支援制度	61
5.3.3	被災者住宅応急修理	62
5.4	義援金の受付及び配分	63
<b>第6章</b>	<b>災害時要援護者対策</b>	
6.1	地域における災害時要援護者対応	65

6.1.1	柏崎市自主防災組織の対応	65
6.1.2	刈羽村における要援護者対応	65
6.2	新潟県における災害時要援護者支援の展開	65
6.3	被災者の健康管理及び2次的健康被害予防のための保健師による活動	81
6.3.1	保健師の活動状況	81
6.3.2	保健師の派遣調整に関する対応状況	83
6.3.3	派遣調整に関する課題	83
<b>第7章 ボランティアによる支援</b>		
7.1	ボランティアセンターの概要	85
7.1.1	ボランティアセンター開設の経緯	85
7.1.2	各ボランティアセンターの運営状況	85
7.2	ボランティアセンターの開設及び運営状況	87
7.2.1	柏崎市災害ボランティアセンターの開設及び運営	87
7.2.2	刈羽村災害ボランティアセンターの開設及び運営	88
7.3	新潟県中越沖地震における広域支援体制	89
7.3.1	全国社会福祉協議会の対応	89
7.3.2	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）	91
7.4	赤十字ボランティアの活動状況	93
<b>第8章 災害救助法の適用状況</b>		
8.1	平成19年新潟県中越沖地震における災害救助法の適用等について	95
8.2	災害救助費の内訳等	95
<b>第9章 被災住民の対応行動と意識</b>		
9.1	住民に対する意識調査の実施概要	96
9.2	調査結果	97
9.2.1	対象世帯の被災度	97
9.2.2	困ったことと情報源	98
9.2.3	被災後の居住場所	101
9.2.4	避難生活	102
9.2.5	地震発生後の生活不安とニーズ	106
9.2.6	地域における自助・共助	108
9.2.7	行政等の対策の評価	111
9.2.8	仮設住宅について	113
9.2.9	住宅再建資金について	113
9.2.10	家屋の再建について	115
9.2.11	行政の生活再建施策の受け止め方	117
<b>資料</b>		
	新潟県中越沖地震についての座談会議事録	-1-
	平成19年新潟県中越沖地震災害についての調査集計結果	-5-

新潟県においては、検証作業を継続中であり、本報告書において、課題等として掲げているものは、県の資料等の提供を受け、厚生労働省において整理したものである。